

免許状教科	中学校1種(社会)・高等学校1種(地理歴史・公民・商業)			
科目名	特別支援教育の基礎	科目分類	教職科目	
			経済学科	■必修 □選択
			学科	□必修 □選択
英文表記	Basic of Special needs education	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年	
ふりがな	たにむら かずのり・たきざわ じゅん	開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中	
担当者名	谷村 佳則・瀧澤 純	修得単位	1単位	
		実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用	
授業のテーマ	特別支援教育における子ども理解と教育的指導・支援の在り方を、現在の障害者を取り巻く社会的動向や歴史の変遷から学んでいくことで、特別支援教育の理解を深めることができるようになる。			
到達目標	特別支援教育の実践の要といえる、教師の子ども理解と教育的指導・支援の在り方についての理解を深めることで、個々のニーズに応じた指導・支援の必要性を身に付けることができるようになる。			
授業概要	①特別支援教育の歴史の変遷の中から、障害児の置かれた状況等についての理解を深める。 ②新たに制度化された特別支援教育とは何かを、教育機関、地域社会、福祉等との関連の中から理解する。 ③障害児の理解と個々のニーズに応じた支援の在り方について理解を深める。			
授業計画				
第1回	障害児教育の歴史 ～文化史及び教育史からみた障害児～			
第2回	特殊教育から特別支援教育へ ～特別支援教育制度の成立～			
第3回	障害児と国内外の動向 ～障害の概念と基準、差別を考える～			
第4回	障害児の発達の見方 ～野生児研究から～			
第5回	障害の種類と特性① ～知的障害・ダウン症～			
第6回	障害の種類と特性② ～発達障害～			
第7回	障害の種類と特性③ ～視覚障害・聴覚障害～			
第8回	障害の種類と特性④ ～肢体不自由・病弱・身体虚弱～			
第9回	定期試験			
授業時間外の学習	授業の初めに「前回の振り返り」として小問題を実施するので、復習(1時間程度)をしておくこと。			
履修条件 受講のルール	毎回パワーポイント等の資料を配付しますが、欠席学生には配布しませんので、友人同士でコピーしてください。			
テキスト	使用しない。そのため、毎回授業開始前にパワーポイント等資料を配付する。			
参考文献・資料	清水貞夫他編著「キーワードブック特別支援教育～インクルーシブ教育時代の障害児教育～」クリエイツかもがわ(2015)			
成績評価の方法	平常点(授業態度、提出用プリント)を40%、期末試験を60%として総合的に評価する。 出席回数の規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができない。			
オフィスアワー	瀧澤:月曜日の3時限(13:00から14:30)、金曜日の2時限(10:40から12:10)			
成績評価の基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)			
学生へのメッセージ	特別支援教育は、これからの目指すべき社会である共生社会のキーワードとなるべき大切な役割を担っています。しっかりと学んで、多面的な視点から共生社会の在り方を見つめ直してください。			